

2020年3月26日

各位

株式会社新生銀行
株式会社アプラスフィナンシャル**ネオバンク・プラットフォーム「BANKIT[®]」のパートナー企業向けシステム提供開始について**
～CCCマーケティング株式会社、株式会社セレスなどで導入予定～

株式会社新生銀行および株式会社アプラス(東京本部:東京都千代田区、代表取締役社長 清水哲朗)は、2019年5月に発表したネオバンク・プラットフォーム「BANKIT[®]※1」(バンキット)について、金融・決済事業へ参入する事業会社(以下、「パートナー企業」)に対し、本日より順次、スマートフォンアプリやAPI連携を通じたシステム提供を開始します。

BANKIT[®]は、資金移動業および前払式支払手段発行業の登録がある株式会社アプラスが事業主体となり、新生銀行グループが有する決済、為替および与信機能などの金融サービス※2を、カフェテリア形式でパートナー企業に提供するものです。パートナー企業は、金融ライセンス取得などにかかる手間や費用をかけず、自社のお客さまに対して、金融サービスを提供することが可能となります。なお、後払いサービスなどの一部のサービス※3については、本年6月以降、順次提供を行います。

現在、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の子会社のCCCマーケティング株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長 北村 和彦)、スマートフォンメディア事業を展開する株式会社セレス(東京都世田谷区、代表取締役社長 都木 聡)において、本年中のBANKIT[®]の導入を予定しており、業務提携に関する基本合意書を締結しています。ほかにも、地域金融機関や大規模商業施設運営者、プロスポーツチームなど、多くの事業者に導入を検討いただいています。

また、BANKIT[®]のシステム構築にあたり、Fintech分野でスマートフォン向けのアプリや金融・決済ビジネスをリードする複数のIT企業と技術的なパートナーシップを組み、開発を行ってきました。引き続き、BANKIT[®]のサービス拡充と安定的なシステムの提供に向けて、さまざまなFintech企業とも協業していく予定です。

新生銀行グループでは、中期経営戦略において、「価値共創による成長追求」を基本戦略の一つとしています。BANKIT[®]のサービス提供を通じて、新生銀行グループが保有する金融ライセンスや金融・決済システムを活用し、顧客基盤を有するパートナー企業やFintech企業と協業しながら、次世代に必要な金融・決済サービスを開発し、新たな金融体験を提供していきます。

BANKIT[®]のサービスページはこちらをご覧ください。

<https://www.bankit.jp/>



※1 「BANKIT[®]」は、株式会社アプラスの登録商標です。また、株式会社新生銀行において特許を出願済みです。

※2 具体的なサービスの内容については、別添資料をご参照ください。

※3 手持ちがなくても後払いで1～3万円程度の少額を残高にチャージできる「おたすけチャージ[®]」サービスの提供を6月に開始予定です。今後も、QUICPay等の加盟店でご利用可能なタッチ決済など、機能やサービスを順次拡大予定です。

以上

【別添資料】

- サービス例：一つのウォレットで多彩な機能に対応、残高のATM出金や送金も可能

①ウォレット

アプリダウンロード後すぐに使えるウォレット
本人確認後、さらに便利に



②カードレスATM入出金

お客様はカードを持ち歩いていなくても、スマホだけで、ウォレット残高をATM入出金可能



③送金

フレンドリストに友達を登録し送金
お客様は会員間送金やコミュニティ内での割り勘・精算にも利用可能



- サービス例：多様な決済機能を装備、コード決済だけでなくVISA等でも利用可能

④コード決済

パートナー企業は自社のお客様に独自のハウス決済（●●PAY）を提供可能



⑤VISA決済

即時発行のバーチャルカードでネットショップやオンラインゲーム等のVISA加盟店で利用可能



希望者には、リアルカード発行しネットでの利用に限らず、世界中のVISA加盟店舗でもご利用可能



非接触（タッチ）決済にも対応予定



お問い合わせ先
 新生銀行 グループ IR・広報部
 下村、紀、風間
 Tel.03-6880-8303